

第1回・2回子育て教育部会の議論の振り返りと区政への反映について

テーマ：「地域・まちで子どもたちの将来のために取り組めること」

子育て教育部会において、第1回6月29日、第2回9月27日の2回にわたってご議論いただいたところです。

主なご意見

- ・子どもたち自身が考え、経験すること、数多くの大人と触れ合う機会を設けることの重要性
- ・誰でも行ける、受け入れる「居場所」づくりの必要性
- ・多様な形態や経営手法等について最新情報を得るにあたり、区のサポートが必要



いただいたご意見をふまえて、区役所としては、専門知識や情報のある人材と実行する人材を橋渡しする役割を積極的に担ってまいりたいと考えています。

また、新たに策定する東住吉区地域福祉計画においても、区役所が重点的に取り組む事業の一つとして、「こどもの居場所づくり」について次のような文言を記載する予定です。

令和6年度～8年度を計画年度とする東住吉区地域福祉計画（素案） 抜粋

第4章 取組の方向性と区役所が重点的に取り組む事業

(1) 【5】 こども、子育て支援のネットワークづくり

- ・関係機関との情報交換や情報提供によるこどもの居場所づくりへの支援